



近年では、日本でもすっかり定着した秋のイベントと言えば、「ハロウィン」ですね。日本で初めてハロウィンのイベントが開催されたのは東京ディズニーランドで、それ以降、各地域に普及するきっかけとなりました。



きらめきパーティー2016 開催のお知らせ!!

今年も「きらめきパーティー2016」を開催いたします。
当日は作業所などの模擬店やボランティア団体による舞台発表など楽しい催しを企画しています。
皆さま、ぜひ、お誘い合わせのうえ、お越しくださいませ。

【日 時】平成28年11月5日（土）
午前10時～午後2時（開場9時45分）

【場 所】大正区ふれあい福祉センター全館

※会場には駐車場がございませんので、お車でのご来場は
ご遠慮ください。

＜当日ご協力いただくボランティア団体一覧＞

たんぼぼの会（2階）歌体操ハートフルFO！（2階）からくり浪漫（2階）
てんとうむし（3階）おおさか・たいしょう・おもちゃ病院（3階）
手話サークル芦舟（受付）鶴町ボランティア部会（駐輪場）
音訳ボランティアサークルじゅげむ（館内アナウンス・舞台司会）
個人ボランティアの皆様（順不同）

お問い合わせ

大阪市大正区社会福祉協議会 ボランティアビューロー（担当：会田）
〒551-0013 大阪市大正区小林西1-14-3
TEL：6555-7575 FAX：6555-0687

ボランティアグループ訪問

◎ たんぽぽの会

10月6日に「ビナスホーム千島園」にて「たんぽぽの会」による舞台公演がありました。こちらの施設では、定期的に公演を行っているということで、メンバー3名が手早く準備されてから、早速始まりました。最初は、絵本の読み聞かせで「だんごどっこいしょ」。鷺見さんによる軽妙な語り口で、物語の世界に引き込まれていきます。「たんぽぽの会」の魅力は、なんとといっても演目が豊富なこと。絵本



読み聞かせに始まり、紙芝居、指人形、歌体操、はては南京玉すだれなど、40分ほどの間から次へへと演目が変わっていきます。これだけのレパートリーを演じるのは大変だと思うのですが、観る人をもっと楽しませたいという思いが伝わってきます。観ているうちにアレッ!?と気がついたことは、メンバーの全員がヘッドマイクをつけていて、自前のアンプを通して音声を出しているということです。「たんぽぽの会」は様々な施設で精力的に活動されていて、どんな場所でも変わらず演じることが出来るように機材を揃えられたのでしょう。さて、いよいよ最後の演目は腹話術！代表の宮崎さんのパートナーを務める人形の名前は「なっちゃん」。「たんぽぽの会」では3体目の人形で初の女の子です。宮崎さんと「なっちゃん」とのとぼけた掛け合いに場内からも笑い声が上がり、好評のうちに幕となりました。

◎ 歌体操ハートフルF0！

10月14日に大正区老人福祉センターにて「歌体操ハートフルF0！」による歌体操教室がありました。こちらのセンターでは、毎月第2金曜日の午後1時半から定期的に開催されていて、今回は30名ほどが参加されました。最初の椅子に座っての歌体操の後、歌謡曲に合わせてラジオ体操第二の振付けで体操します。次の曲は、AKB48の「365日の紙飛行機」!!



歌体操は童謡や唱歌に合わせて行うイメージがあったので意外でしたが、曲のリズムに合った振付けであれば、親しみのある曲の方が身体を動かしやすいのかと思いました。息も切らず参加者の方が体操しているのを見て、自分も参加してみました。普段使わない筋肉を使って身体のあちこちに効いている感じがして、気分が爽快でした。代表の武田さんに尋ねると、歌体操の動きは医学的な根拠に基づいて作られており、リハビリや寝たきり防止として活用されているとのこと。次の曲の準備の間、参加者の方が率先して模造紙に書かれた歌詞を取り替えていました。最初は10名ほどから口コミで広まり今の人数になったとのこと、メンバーと参加者が一体となって運営している姿が印象的でした。

※活動取材してほしい団体があれば、ボランティアビューローまでご連絡お願いいたします。